

ドライマーク衣類洗剤アラウルについて

製品	一般商品	アラウル
主原料	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	ヤシ油脂肪酸アミドプロピルベタイン
添加剤	シリコン	グリセリン
染色落ち度	多い	少ない
縮み度	少ない	極少ない
風合い	普通	良好
手触り	冷たい	暖かい
除菌・漂白	考慮されていない	中性酸素系漂白剤を使用
香料	添加	無添加

詳細説明

ドライマーク衣類の洗剤は、汚れを落とすのみならず毛・絹・デリケート衣類の洗剤に使われるため、防縮・型崩れを起こさない・染色を落とさない・風合いを保持する等々、高度な性能を要求されます。一般商品は洗濯機洗い洗剤の延長線上でレシピ等考案され、縮み防止など性能保持に「シリコン添加」という安易な方法で商品化しています。長年クリーニング業を行いながらドライマーク衣類洗剤を多品種使用した経験から、一般商品に使われる主原料のポリオキシエチレンアルキルエーテルは、強めの脱脂力を持つため特に毛・絹といった蛋白質系繊維洗剤には向いていないことを確認しました。メーカーもそこは理解しており、シリコン添加で調和を取るも実際には満足な結果が得られておらず、ヘアシャンプーも同様であり、近年ノンシリコンという商品が現れてきたのはその証です。

私共では、毛・絹の蛋白質系繊維洗剤に向けた洗剤を制作するにつき、主原料の選定から始まり蛋白質を構成するアミノ酸系の洗剤を使用しました。添加剤としてシリコンに頼らず化粧水などに使われるグリセリン等を採用しました。その結果、上記比較表にあるような性能差が生まれ、圧倒的な洗い上がりの差となっております。特にキューティクルが発達したカシミア製品や嵩高が重要視されるダウン製品は、暖かみのあるしなやかな風合いが得られました。当商品のレシピは、繊維に優しく作用するためその衣類が持つ特徴を長時間保持し、繊維寿命も延びることが予想されます。また、ドライマーク洗剤は、除菌・漂白を同時に行うことはあまり遂行されていませんが、「中性酸素系漂白剤」を用いる方法を推奨しつつ商品提供も行っております。また、シルクプロテイン配合の柔軟剤が洗剤プログラムに入っており、帯電防止と着心地の向上を果たし、ご満足いただける洗剤法としてご案内申し上げます。

開発・販売 エコショップ ecomo

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 5-16-12

TEL : 03-3868-2963 FAX : 03-3868-3113